

第36回ヒューマンサイエンス

バイオインターフェース

—創薬のための知的相互交流—

平成23年 講演会 13:30—17:50

11月21日(月) 意見交換会 18:00—19:30

会場 全理連ビル 9階会議室

[JR山手・総武線「代々木駅」北口正面]

参加費

講演会[HS財団の会員:無料、一般:2千円]

意見交換会は無料です。皆さんご参加ください。

申込み

平成23年 11月17日(木)迄に財団宛にお申込みください。

(定員:40名)

プログラム

13:30~13:35 開会挨拶

13:35~14:35 呼吸器疾患治療薬を目指した機能性抗GPCR抗体の開発

(株)エヌビー健康研究所 代表取締役 高山 喜好

14:35~15:35 新規NASHモデルマウスを用いた創薬支援

—STAM Miceの特長と利用法—

(株)ステリック再生医科学研究所 取締役研究開発副本部長 柴崎 友一郎

休憩 15:35~15:50

15:50~16:50 抗原結合により蛍光を発する抗体断片「Q-body」による
迅速・簡便な検査システム

(株)プロテイン・エクスプレス 取締役副社長 高木 広明

16:50~17:50 ウイルスを利用した全く新しい血中循環癌細胞の検出

オンコリスバイオファーマ(株) 取締役 事業開発部長 榎原 康成

18:00~19:30 意見交換会(レセプション)

* 講師との意見交換、情報収集にご活用ください



総合司会:(財)ヒューマンサイエンス振興財団 財団機能強化ワーキンググループ委員 玉谷 卓也

バイオインターフェースはバイオベンチャー企業、各種TLO等と賛助会員との活発な技術情報の交換により、
“知の移転”が的確に推進されるための交流の場を提供しています

主催(財)ヒューマンサイエンス振興財団